

本定例会での一般質問は、9月1日から 9月3日までの3日間行われ、17名の議員 が、33項目について質問しました。その質 問と答弁の要旨をお知らせします。

							7	
の 本 会 議	一般質	ることを	の方針等に	や説明を	ついて、	議員が	一般質問	
会議で行わ	問は、	いいま	つい	めた	市長など	市の仕	回とは?	
れます。	各定例会	す。	て質問す	り、将来	どに報告	事全般に		
	4		,	//	ы	1-		





本庁舎1階市民コーナー(左)と五日市地域交流センター談話コーナー(右)

展日般;	える。
展示室を開放できな	日市地域交流センタ

いてみをいな こんなこと

問

五日市地域交流センタ

を

ーにフリースペースの増設

るという声がある。コミュきる場所がなくて困ってい

ニティの発達のためにも、

民が気軽に集まることので

とは自治体の大切な役割だ市民の活動を後押しするこ

五日市地区において、

市





々 お な い バ		く 求	用う			とも	ンタ	٤.	る。	助 が	タク
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 ・③ 限られた財源の中で、 ・ ・ ・	検討結果は年度内に市長へ	を含め検討を行っている。 道路が狭い地域の交通対策	ゞ現 、在	いる段階である。	について総合的に検討して	討委員会を設置し、諸問題	循環バス等地域公共交通検	のため市では、20年8月に、	の設置」が提言された。こ	移動手段を検討する委員会

しは



秋川駅前を走る「るのバス」



③目い入②診標は、 使う者 率を、	始策」①つ問
	まとムいっし、メて特
国何と受市ど回国にの%で診ののっで	っし (メて特 たて内タ たて 臓 ボ 健
市だあ率国くた75	定平脂リ 診
区っるは民らが割 やたが43健い、の	健 成 切 り ・ 診 20 症 ク 保
医の、・康か当市 師か当1保。市区	の 年 候 シ 度 群 ン 指
等 ※初 % 険 の が	受 群 ン 指 指

し、受診率は43・1%であ	に対し、7092名が受診	診券発行数1万6469名	国民健康保険の対象者へ受	① 平成20年度の受診率は、	健康福祉部長	できないか。	的にも可能と思うが、実施	り入れるべきであり、予算	検査等を健診項目として取	員を対象に、心電図、眼底	の意見が多い。当初から全	ら、特定健診制度の見直し	

) 的に65%を目標としている。 24年度までの5年間で最終 (2) 初年度の受診率の目標 る。 いと考えている。 門家の意見を聞いていきた が原則と考えているが、健 3 用性があるか医師会など専 検査方法が医学的に見て有 値、血圧判定値をオーバー 診結果から半数近くが血糖 している状況であり、この 国の基準どおりの実施

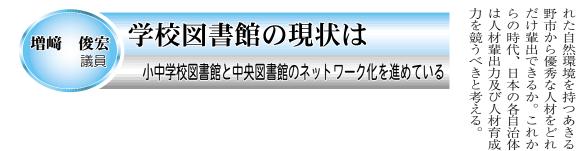


聞いてみをいな、こんなこと

次世代を担う子どもたち

の最重要投資である。恵ま むべき課題であり、未来へ への教育こそ、最も取り組 について

子どもたちの健全育成



	きたい。	間等で積極的に活用していた。	々な教科や総合的な学習時 り	としての機能を持たせ、様 け	センター	る。また、将来的には学校	進めてい	書館と中央図書館とのネッし、	① 市内全ての小中学校図 け		算	と課題について。 学は	教育の現状	題について。 台口	 学校図書館の現状と課 教目 	伺う。用。	そこで、次の点について (2)
交図書館		0	り方・展望について質問し	るコミュニティバスのあ	他に、あきる野市内にお		能を備えている。	、様々な活用ができる機	でなく、パソコンと連携	はテレビとして活用するだ	算措置を行っている。これ	学校合わせて339台の予	今後デジタルテレビを小中	配備されている。また、	教員にも平均1・8人に1	パソコンが40台配備され、	現在どの学校にも教育



与が必要と考えている。 割合以上の責任と積極的関

3

4月から8月までの運

ている。

し、筆頭株主であるので、

であり、基本方針は今後の は個別に対応ができる状況

の温泉部門の純利益約2千 もに上回っており、第三期

万円を上回るものと予測し

検討課題と思っている。

2

本市は土地開発公社を

営実績を見ると全ての月が

草花小学校

間 第三セクター「新四季 創造株式会社」について 1 第三セクター「新四季 創造株式会社」について で、21年6月16日付報告書 で約830万円の赤字であ ることなどの報告があった。 ることなどの報告があった。 そこで以下について伺う。 そこで以下について何う。 で約830万円の赤字であ で約830万円の赤字であ で約830万円の赤字であ で約830万円の赤字であ で約830万円の赤字であ ることなどの報告があった。	講員
1123 11 1 1	は 、成 新 造 株 第 三 セ ク タ 1 21 21 21 21 21 21 21 21 21



新四季創造株式会社が運営する秋川渓谷瀬音の湯



は

松原

敏雄

新四

|季創造株式会社に対する市の関与

筆頭株主であり責任と積極的関与が必要



お年寄りのな

7	施	り	地	りた	<i>د ب</i> ا	平	区	<u>_</u>		問
この十	の推進	励議会	権者で	を進め	市	成 20 年	画整理	武蔵引		武蔵
地	進が図	が	、構成	Ś	と	十度に	事	H		蔵 引 田
16、 111	られ	足し	する	Ø	働	珇	12	周		山駅周
理的	てい	、 事	まち	同	ま	測量	いて	地	2	辺地
に市	る。	業実	づく	区の	づく	を行	は、	土地	τ	区土

、地 土 推た上今市 一地協基実関着 都 捗 の中心地区で、計画的な都

昨年6月に「武蔵引田駅周 **政無線の放送について質問** 他に、市長による防災行 21名であった。更に、本くりは必要との回答が、1 地区内の地権者328名を 6 巾へ提出されたところであ 地区の将来像等を検討した **年8月には協議会として、** 谷があり、この内、まちづ 対象にアンケート調査を行 い、170名・約2%の回 父換会を実施した。また、 か発足し、会の開催や意見 辺地区まちづくり協議会」 「まちづくり基本計画」が



土地区画整理事業(武蔵引田駅周辺地区)の意見交換会



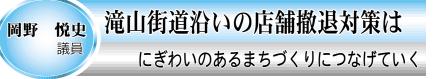
2

聞いてみをいな、こんなこと

清水晃 自然等	自然災害に備え地域を地図化すべき	図化すべき
議員	ハザードマップ作成を検討	作成を検討
尚 自然災害に対する避難・	③ 被害がおよびそうな地	る。土砂崩れについては、
救援体制について	域を地図化すべきでは。	東京都が調査中であり、平
去る平成21年7月の九州、	④ 河川の水位や降雨量を	成23年度中には該当危険箇
中国地方の豪雨、8月の台	もとに、住民に避難を呼び	所が指定される予定である。
風9号に伴う豪雨が西日本	かける「基準」をあらかじ	 市内のハザードマップ
の各地を襲った。更に最大	め定めておくべきでは。	作成を検討したい。
震度6弱の静岡沖地震の発	⑤ 公共施設の耐震化の進	④ あきる野市地域防災計
生により、緩んだ地盤が各	捗状況は。	画に基準を定めている。
所で崩れる複合災害も起き		都市整備部長
た。自然災害への備えの点	総務部長	⑤ 今年度、小・中学校の
傾も大切である。そこで以	 あきる野市地域防災計 	2棟が完了すると耐震化率
「何う。	画で、事前避難、避難の勧	65・2%となる。平成27年
① 河川の増水や土砂崩れ	告・指示、避難誘導に関す	度までに耐震化率100%
に備えた避難体制は。	る事項を定めている。	を目指す。
2) 危険がある場所を洗い	 東京都が調査作成した 	
出すべきでは。	浸水予想区域図が閲覧でき	



整備された養沢の崩落現場



て 店	特	化	界的	成	商業	上が	画	ŦĿ	2	問
点舗 の	\ تحد	により	界的な景気後退や環境の変	れて	未の技	が経過	金理車	们町	で	秋
が撤	甩 山	いいい	京気	しき	核と、	迴し、	争業	駅北		川駅
撤退が目	街道	川町	後退	たが	して	あ	完了	口地		北口の
目に	沿い	い北日	や環	下	街並	きる	後、	区の		の 活
付い	にお	口周辺、	境の	年の	みが	野市	10 在	土		怪化
τ	61	끤	変	世	形	<i>б</i>	页	区		化に

と考えている。

ことが一つの要因であった お客様を確保できなかった 店街の集積度が十分でなく、 ている。撤退の原因は、商 退が続いており大変危惧し



あきる野市商業の核となる秋川駅北口



ぎわいのあるまちづくり」 戦略委員会で活用頂き、「に につなげていく考えでいる。 でおり、その結果を活性化 客様の動向調査を行う計画 は、本年度、北口地区でお 交わされている。市として 提案を踏まえ活発に議論が 織され、これまでの計画や 産業活性化戦略委員会が組 工会により秋川駅北口地区 区の商店会、事業所及び商 また、昨年11月に北口

環境経済部長

滝山街道沿いの店舗の撤

うに考えているか。

検証と対策についてどのよ 識しているか。また、その きた。そこで以下伺う。

地

このような状況を市は認